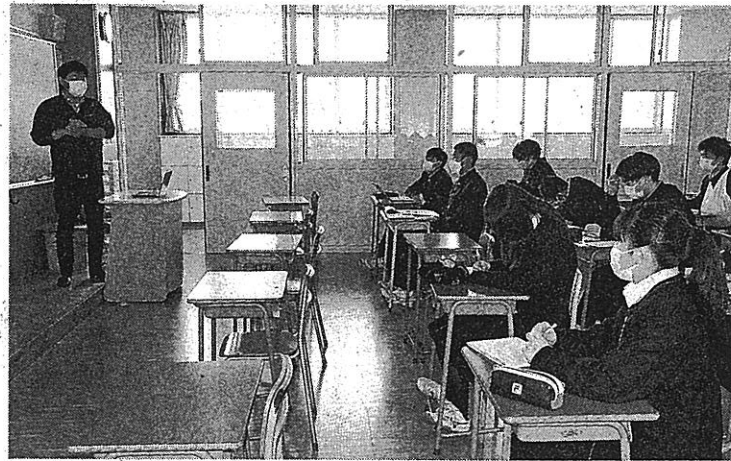


自分の人生生き方を考える 酒東高でOBから学ぶ「これみち講演会」

酒田市の酒田東高校(大) 携して課題解決を図る「コミ
山慎一校長、生徒487人) ユニケーション能力を持つ
で15日、地元で活躍する卒 生徒」「地域課題解決に主
業生などから生き方や考え 体的に取り組み、多様な人
方を学ぶ「キヤ

リア講座「こ
れみち講演会
「これが私の
生きる道」
が行われ、1
年生が講演を
通して、自分
の人生などを
考えた。
「育みたい
生徒像」とし
て同校が掲げ
る「他者と連
結する」
卒業生など
の講演を聞
く生徒ら



々と協働する態度を持つ「生
徒」の育成に向け、地域で
活躍する人の生き方を学び、
生涯にわたる学びのきつか
けにしてもらおうと毎年秋
に開いている。今年で5回
目。

この日は同校1年生14
5人が参加。午前中は合同
会社「work-life
shift」の伊藤麻衣子
さんとキャリアカウンセラ
ーの浅野えみさんの講
演、午後からは同校卒業生
や地域で活躍する15人が講
師となる個別講座が行われ
た。

このうち、野菜残渣^{ざんざ}など
を利用してさまざまな取り
組みを行っている農園貞太
郎・遠藤久道社長の講演で
は、遠藤社長が「環境意識
の高まりやエネルギーの高
騰などで魚かすや米ぬかな
ど地域の資源を活用する動
きが活発化している。農業
から出る材料でいろいろな
ことができる。身近にある
何げないものが大きな価値
を秘めているかもしれない」
とし、「まず自分でやって
みて、専門知識を持つ人か
ら学ぶこと」とアドバイス
した。

講演を聞いた小林慶太郎
さん(16)は「もみ殻を活用
してセメントを作るなど農
業には大きな可能性がある
と思った」などと話してい
た。